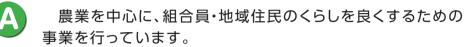
連載 J A 鹿 本 自 己 改 革

② JA(農協)ってなにをしているの?



JAは、消費者に安全・安心な農畜産物を供給するとともに、 生産者(農業者)の所得向上をサポートすることが重要な目的です。

JA鹿本では、農業を「人・農地・食べ物・くらし・地域・環境|と捉え、食農教育や農業体験 を诵じ地産地消と、農業の持つ多面性(耕作放棄地への対応・環境保全・地域の活性化等) にも取り組んでいます。

・ JAの行っている事業は?

営農指導事業

農業のことについてアドバイス をする仕事です。営農指導員が農 家に出向き、安全でおいしい農畜 産物の作り方、育て方または農業 経営などの相談を行っています。



販売事業

農畜産物などの販売をする仕事 です。農家から集荷した農産物を仕 分け(選果)したり、適正な価格で販 売し農家経営の支援を行う仕事を 行っています。



購買事業

農業で必要な物(肥料・農薬・生産資材・ 燃料・家畜の餌・農業機械など)に加え、くら しに必要な物資の供給を行っています。

仕入れ先を厳選し計画的にまとめて仕入 れることで、購入者に質のいい物を安定的 に供給することができます。



信用事業

組合員・地域のみなさ まよりお金を預かり(貯 金)組合員・利用者の 方々が必要なときに、借 りることができる(融資) ようにするなどの仕事を 行っています。また、地域 に密着した金融機関とし て大切な役割を果たして います。



共済事業

組合員やその家族、地域の人々が安心して暮らす ための仕事です。病気や風水害、自動車事故など万 が一の場合に「共済金」としてお支払い致します。





JA鹿本は各事業を通じ、長期ビジョンである 創造的自己改革の実現に向けて取り組みます! 次月号に続く▶▶▶

